

2010 SEA GULL FC

会報



Vol.47



第93回 全日本カレイ投げ釣り選手権大会（三浦会場）に参加された皆さん
お疲れさまでしたッ。来年もどうぞよろしく願いいたします。

1. 全日本カレイ投げ釣り選手権大会（三浦会場レポート） やすよし

11月21日、全日本サーフの大イベント「全日本カレイ投げ釣り選手権大会」が全国46会場にて開催されました。本年度、シーガルFCは東京協会が設定した三浦会場の担当クラブとなり、事前の参加者募集に始まり検量・記録など一連の事務手続きを担当させていただきました。

当日、井上会長・鈴木さん・円谷さんと私は三浦会場、森本夫妻は和歌山会場での参加予定でしたが、お仕事の都合で鈴木さんが不参加となりシーガルFCからの参加者は5名。

情報収集・検討の結果、井上会長と私は観音崎、円谷さんは野比方面にそれぞれ入釣することとなりました。観音崎には森協会長も入釣することとなりましたが、現場についてみると既に先客が竿を出しており、仕方なく隣の地磯に陣取りました。すっかり明るくなった頃、井上会長の竿にアタリがあり、28cmのマコガレイが上がってきました。時合とばかりにエサを付け直して投入するもアタリはなくタイムアップ。結局、シーガルFCは東京・大阪合わせて、この一尾のみで今回の全カレイを終了しました。

検量の結果、本賞カレイの部では

1位：38.6 cm 2位：35.7 cm 3位：35.6 cm 4位：31.5 cm 5位：30.5 cm 6位：28.0 cm
の計6名の方が検量サイズを釣られており、他魚の部でもカワハギの28.2 cmが1名と素晴らしい釣果を記録し、事故もなく無事に終了した三浦会場でした。
なお、東京協会関連会場における成績は次ページのとおりです。



本賞の部トップの38.6 cm



他魚の部トップのカワハギ28.2 cm



空には轟音とともにブルーインパルス&トビ君が・・・

本賞(カレイ)の部

※順位は全国順位です

順位	氏名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
60	藤田 英治	千葉	ビッグワンサーフ	三浦	カレイ	38.6	神奈川県横須賀市
109	増村 隆	千葉	千葉サーフ	三浦	カレイ	35.7	神奈川県三浦市
110	今倉 崇徳	兵庫	阪神サーフC, C	三浦	カレイ	35.6	神奈川県三浦市
201	下田 龍男	千葉	ビッグワンサーフ	三浦	カレイ	31.5	神奈川県横須賀市
232	大山 俊明	千葉	千葉サーフ	三浦	カレイ	30.5	神奈川県横須賀市
304	井上 富浩	東京	シーガルフィッシング	三浦	カレイ	28	神奈川県横須賀市

順位	氏名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
10	伊藤 彰	千葉	千葉サーフ	富津	マコガレイ	44.5	千葉県木更津市
77	関 光成	千葉	羽衣サーフ	富津	マコガレイ	37.5	千葉県木更津市
113	増田 善弘	千葉	千葉サーフ	富津	マコガレイ	35.5	千葉県富津市
119	太田 基樹	東京	伊豆サーフ	富津	マコガレイ	35	千葉県木更津市
148	澤田 信也	東京	投狂 COM-MIX	富津	マコガレイ	33.5	千葉県木更津市
259	横手 三偉	千葉	千葉サーフ	富津	マコガレイ	29.6	千葉県富津市

順位	氏名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
8	土平 啓文	兵庫	神戸投翔会	北茨城	マコガレイ	44.6	福島県いわき市
97	吉田 圭介	東京	東京フロンティアサーフ	北茨城	マコガレイ	36.3	福島県いわき市
102	小笠原 朗	岡山	岡山ブルーキャスターズ	北茨城	マコガレイ	36	福島県いわき市
119	本藤 清志	千葉	千葉サーフ	北茨城	マコガレイ	35	茨城県北茨城市
236	菅原 正典	東京	東京フロンティアサーフ	北茨城	マコガレイ	30.4	福島県いわき市
276	町田 富士夫	千葉	千葉サーフ	北茨城	マコガレイ	29.2	茨城県北茨城市
304	坂井 浩	東京	東京フロンティアサーフ	北茨城	マコガレイ	28	福島県いわき市

順位	氏名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
16	伊藤 公胤	東京	東京フロンティアサーフ	牡鹿雄勝	イシガレイ	43.5	宮城県女川町

他魚の部

順位	参加者名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
44	神崎 洋輔	千葉	千葉サーフ	三浦	カワハギ	28.2	神奈川県横須賀市

順位	参加者名	協会名	クラブ名	会場名	魚名	長寸	釣り場
39	杉野 宏	千葉	羽衣サーフ	富津	スズキ	69.3	千葉県富津市

2. シーガル FC 納竿例会

12月5日、本年度シーガルFC最後の例会が静岡県東伊豆赤沢にて開催されましたが、会員の皆さんは大変ご多忙のため、参加者は会長・Tsubuちゃん、私の3人。ちょっと寂しい納竿例会となりました。

ここはポテンシャルの高さ、実績から言っても一流の釣り場。しかし私にとって「東伊豆のカワハギ」は天敵のような存在で、何度トライしても釣果に恵まれません。

根がかりが少ない場所ということもあり、PE1号で何とか距離を稼ぐ作戦ですが、腰を痛めていることもあり無理はできません。仕方なく軟調の4.5mの投げ竿を使用していた。

当日は前日・前々日からの大荒れの影響からかウネリがかなり高く、ゴロタは大変危険な状態。



暗いうちから身エサをつけてマゴチ狙いの竿を出していたTsubuちゃんには、エイちゃんやウツボちゃんの総攻撃。私にはエサ取りの総攻撃。そんな中でも、さすが会長ですなあ。← キッチリとランク物を含めて2尾を釣り上げ一人ご満悦。毎日でも竿を出せる環境下でお魚さんのアタリを身体で実感している人はスゴイなあ。

釣れない二人は足元で tsubu ちゃんのペットを釣っているのです（笑）。



上、左はランク物のカワハギ君
上、右はTsubuちゃんのペット

最後に3人で釣行証拠写真でした！

当日、大阪のおっちゃん・ときねえさんは敦賀「気比の浜」に遠征とか。
以下は、お二人からのご報告で～す。

私達も 12 月とは思えないぽかぽかした天気の下、敦賀で大会に参加してきました。
まあ親睦会～今年最後のお楽しみをしてきました。

釣果もまあまあ、おっちゃん 13 匹、私も 8 匹も釣れました～

帰りに小浜に寄って大物を・・・???狙いましたが、あいにく留守だったようで、代わりにガシラ君がやってきました。

今年もあとわずかになりましたが、風邪、ケガ等に注意しながら、楽しい釣りをしましょう。



なかなかの釣果ですねえ！



気比の松原にて・・・ん？

何かいつもと違う雰囲気・・・

3. シーガル FC 「年忘れの会」



今年も残すところ 2 週間。

18 日(土)には「好魚猫」でシーガル FC ファミリー年忘れの会が催されました。定刻には、エボ鯛会長夫妻・Morison.Jr 夫妻・スーさん夫妻、大阪からやっしゃん、そして私と家内の 9 人が揃い、深夜まで美味しい料理をいただきながら飲み、そして語り合う至福の時を過ごしました。

来年もヨロシク～です！

【編集後記】



【冬の間、暖かい都会の公園などで過ごす「エナガ」です】

2010年を表す文字は「暑」だとか。

暑い暑いと言っている、必ず秋が来て冬が来て春が巡って来る。いつまでも四季を楽しめる自然豊かな日本であって欲しいと考える今日この頃です。皆様におかれましては、残り僅かなこの年、そして来る年をご健康で過ごされますよう心よりお祈り申し上げます。

来年もよろしくお願いいたします。

やすよし